



団体コード:104256

22. 嬭恋村

〒377-1692 吾妻郡嬭恋村大字大前110番地

TEL 0279-96-0511

役場まで:JR万座・鹿沢口駅車10分

FAX 0279-96-0516

JR大前駅徒歩5分

村長 くまがわ さかえ 熊川 栄
期数 4 任期 R5.4.30

副村長

議長 土屋 幸雄 (議員任期R5.4.30)

村制施行日 明治22年4月1日 面積 337.58 km²

H P <https://www.vill.tsumagoi.gunma.jp/>

E-mail soumu@vill.tsumagoi.gunma.jp

花:リンドウ 木:シラカバ 鳥:—

キャッチフレーズ : 「高原に抱かれた美しい希望の里 嬭恋村」

【市町村のあらまし】

嬭恋村は群馬県の北西部に位置し、東は長野原町・草津町に、西・南・北の三方は長野県に接している。村の東部を除く外周には、浅間山・湯の丸山・四阿山・白根山などの標高2,000m級の山々が連なり、太平洋側と日本海側の分水嶺をなしている。村の中央部を西から東に吾妻川が流れ、集落の大部分はこの流域に散在している。地質は火山灰土の腐食土壌が多く高原野菜の適地となっている。気候は高原地帯だけに夏でも涼しく、年間の平均気温は8℃前後で、一日の温度差が大きいのが特徴である。特に気温・湿度は避暑に最適であり、軽井沢にもまさる避暑地であることから、浅間高原一帯が大別荘地として脚光を浴びている。

【産業・経済】

嬭恋村は、キャベツをはじめとする全国有数の高原野菜の産地であり、安心安全な野菜作りのため、環境保全型農業の推進、土壌管理や輪作体系の確立など、品質の維持・向上に努めている。また、万座温泉、鹿沢・新鹿沢温泉等を有する観光の村として、年間約200万人の観光客が訪れる。このため、観光の村として整備を進め、観光客の誘致と観光産業の充実のためのイベントを開催している。

【観光施設・公共施設等】

- ・浅間高原シャクナゲ園
- ・湖畔の湯(日帰り温泉施設)
- ・嬭恋郷土資料館
- ・愛妻の丘

【名勝・旧跡】

- ・鬼押し出し
- ・大笹関所跡
- ・今井東平遺跡

【文化財】

- ・黒色磨研注口土器2点(県指定重要文化財)
- ・浅間山熔岩樹型(国指定特別天然記念物)
- ・天明三年浅間やけ遺跡(県指定史跡)
- ・湯の丸レンゲツツジ群落(国指定天然記念物)
- ・鳴尾の熊野神社大杉(県指定天然記念物)

【伝統行事・伝統芸能】

- ・鎌原神社獅子舞(4月・9月)
- ・大前神社獅子舞(5月)
- ・大笹神社獅子舞(9月)
- ・鬼太鼓
- ・どんど焼き(1月14・15日)

【祭り・イベント等】(R4.11.30現在)

- ・嬭恋村安市(三原商店街:4月・中止)
- ・嬭恋高原キャベツマラソン(7月・中止)
- ・つまごい祭り(東部小学校:7月・中止)
- ・キャベツ畑の中心で妻に愛を叫ぶ(9月)
- ・嬭恋村文化祭(東部小学校:11月・中止)

【特産品・名物】

高原野菜、山菜、淡水魚

【国勢調査人口】

区分	H22.10.1	H27.10.1	R2.10.1	
人口	男	5,184	5,063	4,522
	女	4,999	4,717	4,328
	計	10,183	9,780	8,850
世帯数	3,651	3,664	3,532	
構成比	15歳未満	11.9 %	10.9 %	10.4 %
	15～64歳	59.6 %	57.2 %	52.5 %
	65歳以上	28.5 %	32.0 %	37.2 %

【人口及び有権者数】

区分	人口	有権者
男	4,704	4,000
女	4,583	4,005
計	9,287	8,005
世帯数	3,888 世帯	

※ 人口及び世帯数は住民基本台帳(R4.1.1現在)に基づく数値である。有権者はR4.6月登録日現在の選挙人名簿登録者数である。

【令和3年度土地利用の状況】

農地	13.2 %	4,458 ha
宅地	1.3 %	450 ha
山林	15.2 %	5,146 ha
その他	70.2 %	23,703 ha

【産業別就業者数】 (R2国調)

区分	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数 (分類不能含)
就業者(人)	1,627	543	2,842	5,068
構成比(%)	32.5	10.8	56.7	100.0

【普通会計予算規模】 (単位:百万円)

年度	当初予算額	増減率
2	7,799	15.2 %
3	7,633	△ 2.1 %
4	7,293	△ 4.5 %

【議会議員】

条例定数 : 12 人	現員数 : 12 人	(R4.5.1現在)
-------------	------------	------------

【職員数】 (R4.4.1現在)

一般行政	教育	消防	公営企業等	合計
86 人	31 人	0 人	16 人	133 人

【令和3年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

村道維持・新設改良事業	309
公共土木施設災害復旧事業	298
スクールバス運営事業	153
新型コロナウイルス感染症対策事業	108
橋りょう整備事業	100
農業基盤整備事業	78
消防施設整備事業	43

【令和4年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

村道維持・新設改良事業	488
農業基盤整備事業	304
スクールバス運営事業	169
橋りょう整備事業	119
公共土木施設災害復旧事業	103
中学校管理事業	103
新型コロナウイルス感染症対策事業	73

【特色ある施策・事業等】

- ①シャクナゲ園整備による観光客誘致
- ②高原野菜消費宣伝による販売促進
- ③環境保全型農業の推進
- ④「愛妻家の聖地」としての地域活性化
- ⑤キャベツマラソンの実施
- ⑥ジオパークを活用した地域産業の振興
- ⑦上田地域定住自立圏域による広域連携
- ⑧公共交通対策(乗り合い送迎サービス、タクシー利用助成)
- ⑨大学等と連携した農業と観光を基軸にした地域づくり

【今後の主要課題及び目標等】

- 『婦恋村まち・ひと・しごと創生総合戦略』
- ①基幹産業の効率化や高付加価値化
 - ②若い世代が安心して働ける環境の創出
 - ③観光・交流の推進、空き家の活用等によるUIJターンの促進
 - ④ふるさと納税等の活用による関係人口の増加
 - ⑤自治体・大学・企業等との交流深化による魅力度の向上
 - ⑥結婚・出産・子育てのための環境整備や多面的な支援
 - ⑦健康づくりの推進及び地域福祉の充実
 - ⑧地域における活動支援の充実

【組織機構】

